令和8年度　第2学年　家庭科（評価基準）

章・単元	学習活動	学習活動における評価規準			評価資料
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
A 家族・家庭生活 1　幼児の生活と家族 2　幼児とのかかわり 3　家庭生活と地域のかかわり **生活の課題と実践** A【家族・地域】 家族・地域、住生活とつながる課題と実践	・幼いころを振り返る ・乳幼児の心身の発達の特徴を理解する ・幼児の遊びと生活習慣の習得について考える ・幼児のおもちゃと遊びを考える ・幼児のおもちゃ作り ・幼児とのかかわり方を考え、まとめる ・子どもにとっての家族について考える ・家庭生活と地域とのかかわりを考える ・高齢者とのかかわりを考える	・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わりについて理解している。 ・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	・幼児との関わり方や、家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族・家庭と地域の生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族及び家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族、幼児の生活または地域の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・幼児の生活や特徴を踏まえ、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	○発言内容 ○発表 ○取り組み状況 ○ノート ○ワークシート ○学習カード ○作品 ○定期考査 ○レポート
B 衣食住の生活 【食】 1　さまざまな食品とその選択 2　日常食の調理 3　地域の食文化	・調理の基礎技能を身に付ける ・肉の調理 ・野菜の調理 ・魚の調理 ・地域の食文化を知る ・よりよい食生活を目指す	・栄養素の種類と働き、食品の栄養的な特質について理解している。 ・用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・日常の１食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	

B 衣食住の生活 【衣】 1 目的に応じた衣服の選択 2 日常の手入れと保管 3 生活を豊かにするものの製作 4 持続可能な衣生活	・衣服の働きを知る ・目的に応じた着方・個性を生かす着方を考える ・衣服の適切な選択を考える ・衣服の手入れ（基礎縫い等） ・衣服計画 ・製作実習 (カードケース製作) ・よりよい衣生活を目指す	・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
【住】 1 住まいのはたらきとここちよさ 2 安全な住まいで安心な暮らし 3 持続可能な住生活	・住まいのはたらきと住空間を知る ・安全な住まいを考える ・よりよい住生活を目指す ・災害への備えを考える。	・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の自己の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解してる。 ・日常生活と関連付け、災害が家庭生活に及ぼす影響について理解している。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・災害への備えと現状を踏まえ、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現できる。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・災害への備えと現状を踏まえ、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
生活の課題と実践 B【衣】 衣生活・消費生活とつながる課題と実践	・製作実習 (カードケース製作)	・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・シューズケース製作をとおして問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を身に付けている。	・衣生活・消費生活との関わりを考え、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとしている。	